

## 診察のとき

かかりつけの医師に、ジェネリック医薬品の処方ができるかを相談してみましょう。  
※ジェネリック医薬品がない薬もあります。



## 処方せんをもらったら

処方せんの「変更不可」の欄にチェックがないことを確認してください。  
※チェックがある場合には、ジェネリック医薬品に変更することができません。



## 調剤薬局で…

## 処方せんを渡すとき

薬剤師にジェネリック医薬品を希望することを伝えましょう。「ジェネリック医薬品お願いカード」や「ジェネリック医薬品お願いシール」(保険証やお薬手帳に貼付)を使うのもよい方法です。



## 薬を受け取るとき

複数の薬が処方される場合は、どの薬がジェネリック医薬品なのかを確認しましょう。



「ジェネリック医薬品推奨マーク」が掲示されている薬局なら安心です。



ジェネリック医薬品に  
できますか?

一言聞いて  
医療費節約

## こんなに節約できます! (1年間服用した場合の3割負担)

	新薬	ジェネリック医薬品	差額
高血圧の薬(1日1回)	19,425円	3,767円	15,658円
糖尿病の薬(1日3回)	14,027円	5,585円	8,442円
脂質異常症の薬(1日1回)	20,334円	7,983円	12,351円

※代表的な薬の薬代のみを計算した一例です(薬価は2018年12月現在)。このほか調剤基本料などがかかります。

新薬よりも安く、品質も保証されている「ジェネリック医薬品」。新薬の特許切れ後に同じ有効成分で製造・販売される、安くて安全なお薬です。ジェネリック医薬品を活用して、上手に医療費を節約しましょう。

## ジェネリック医薬品お願いシールを配布します!

今回の「健保だより」と一緒に「ジェネリック医薬品お願いシール」を配布しています。  
保険証やお薬手帳に貼ってぜひご利用ください!

